

平成19年5月吉日

ユニシス研究会会員 各位

ユニシス研究会
IT&ソリューション部会

平成19年度研究活動メンバー募集のご案内

拝啓 日頃よりユニシス研究会活動に対しご協力、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。
ユニシス研究会IT&ソリューション部会では、会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題やこれからの新しい情報技術、先進ソリューションなどをテーマに、会員同士や日本ユニシス社との情報・意見交換の場、また、相互研鑽の場として、各種の研究活動を推進しています。

今年度も、これまでの会員企業リーダー・担当者クラスをメンバーとした「グループ研究」活動に加え、CIO・部長クラスを対象とする『ビジネスコミュニティ』とミドルクラスを対象とする『マネジメントコミュニティ』を、ワークショップ形式により進める研究活動を実施いたします。

研究活動の成果は、来年3月に開催予定の『研究活動発表会』などでご発表いただくほか、特に優れた成果には、ユニシス研究会で最も栄誉ある『エッカート賞』候補としても推薦されることになっております。

ビジネスヒント発掘や企業の枠を超えた新しい交流の場としてご活用いただきたく、下記要領にてのお申し込みをお待ち申し上げます。

敬具

記

1. 研究テーマ

同封別紙(1)『平成19年度研究活動テーマ一覧』をご参照下さい。

ユニシス研究会ホームページ <http://www.yuni-ken.gr.jp/> でもご覧いただけます。

2. 参加資格

ユニシス研究会会員

3. 参加費用

- ① 本年度研究活動費として、1企業あたり **¥15,000** を申し受けます。

※参加人数にかかわらず、1企業あたり **¥15,000** です。

※参加メンバー確定後、『**連絡責任者**』へ参加費用をご請求させていただきます。

請求書送付先が連絡責任者と異なる場合は、申込みの際に連絡欄に記入願います。

請求書は6月中に発送いたします。

※研究部会会員の参加費は、研究活動に参加するユニシス研究会会員からのみ、上記の参加費用を申し受けることとします。

- ② 活動のための会場費、交通費及び旅費などの経費は、参加会員の負担とさせていただきます。

4. 申し込み方法

ユニシス研究会ホームページ <http://www.yuni-ken.gr.jp/> からお申し込みください。

お申込み締切り：平成19年5月25日(金)

- ※お申し込みにあたりご提供いただいた個人情報、研究活動に関するお問い合わせ
- やご相談に対して回答するため及び各種ご連絡やご案内のためなどユニシス研究会
- 活動の目的に限定し、利用させていただきます。

5. 研究活動の運営について

- ① 研究チームを、原則、定員6名として編成します。
※場合により、第2希望テーマでの研究活動をお願いすることがありますので、予めご了承ください。
- ② ビジネスコミュニティとマネジメントコミュニティは、原則、東京地区での活動となります。
※東京地区以外から参加される場合、テレビ会議システムでの参加も可能です。
※コーディネータとアドバイザー(日本ユニシスグループ内専門家及び外部講師)が中心となり、運営を進めさせていただきます。
- ③ グループ研究は、チーム編成が成立した支部での活動となります。
※基本的に参加メンバーの自主運営となりますが、テクニカル・アドバイザー(日本ユニシスグループ内専門家)が活動を支援致します。
※活動のための会場選定と設営は、参加メンバー企業施設の持ち廻りを原則としますが、日本ユニシス社施設も利用可能です。

6. 活動期間と会合回数

- ① 本年6月より来年1月までの研究活動で、この間、8～15回程度の会合を見込みます。
※必要に応じて合宿研修の形態をとる場合があります。
※定例の会合のみならず、活動に伴う諸準備作業が発生致しますので、スケジュール調整など、予めご配慮をお願いします。
- ② 東京地区での『第1回目の会合』は発足式を兼ねて、本年6月12日(火)午後を予定しておりますが、詳細は参加申込みを承った後、Eメール等でご案内致します。
※東京地区以外の発足式は、各支部よりご連絡致します。
- ③ 来年1月末までに、活動成果を「研究活動報告書」として提出していただきます。
※その後、来年3月初旬開催予定の「研究活動発表会」の準備(プレゼン資料作成など)をしていただきます。

7. お問い合わせ先

〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1

日本ユニシス(株)ユニシス研究会事務局 (担当:美濃部・杉浦)

TEL 03-5546-7366 (直通) FAX No. 0120-548317

E-Mail : juua-info@unisys.co.jp

8. その他

ご報告(ご発表)いただいた研究活動成果(研究活動報告書、プレゼン資料など)の著作権は、著者に帰属致しますが、著者は、ユニシス研究会が主幹する「機関誌など刊行物への掲載」、「WEBサイトへの掲載」など、ユニシス研究会としての研究活動成果配布に係わる一切の権利(個人名・会社名・所属先の公開を含む)を、ユニシス研究会に無償で許諾するものとしします。

以上

ユニシス研究会 平成 19 年度 研究活動募集テーマ一覧

平成 19年度 研究活動は下記のテーマで募集いたします。応募受付は5月7日より、ユニシス研究会ホームページにて開始いたします。今年度も経営課題から最新技術まで幅広いテーマをご用意いたしましたので、御社関連部署にご案内いただければ幸いです。ご応募お待ちしております。

テーマ1	ビジネスコミュニティ	競争優位のための企業力向上
テーマ2	マネジメントコミュニティ	これからの情報システム部門の役割と人材育成
テーマ3	マネジメントコミュニティ	強固な IT 内部統制の構築に向けた研究
テーマ4	マネジメントコミュニティ	IT 部門のあるべき監査対応に向けて
テーマ5	マネジメントコミュニティ	情報ライフサイクル・マネジメントの戦略と適用
テーマ6	グループ研究	ITIL適用によるITサービス管理構築方法
テーマ7	グループ研究	ROI が見えるレガシーマイグレーション
テーマ8	グループ研究	Web2.0 は企業情報活用にどう生きるのか
テーマ9	グループ研究	サプライチェーンにおけるICタグ活用
テーマ10	グループ研究	プロジェクトマネジメントの技術と信頼を得るために
テーマ11	グループ研究	サーバの仮想化の恩恵
テーマ12	グループ研究	グループウェアの企業情報システムとしての実態と活用
テーマ13	グループ研究	次世代ネットワーク技術を考える
テーマ14	グループ研究	アプリケーション開発におけるオープンソース (Java 開発フレームワーク) 活用の検討
テーマ15	グループ研究	基幹業務システムに対するオープンソース活用の検討
テーマ16	グループ研究	システム開発、運用セキュリティ
テーマ17	グループ研究	プロトタイピング手法による企業情報システムの迅速な構築
テーマ18	グループ研究	IT技術者の仕事 —企業人3年生から4年生対象—
テーマ19	グループ研究	企業人として社会にできること

応募は<http://www.event.unisys.co.jp/event/zb0464.html>にてお申込み願います。